第３期 北海道創生総合戦略の概要

取組の基本方向等

めざす姿　**一人ひとりが豊かで安心して住み続けられる地域を創る**

戦略の２つの観点

自然減・社会減対策の両面から粘り強く継続的に取り組み、**人口減少のスピードを「緩和」する観点**
現在より少ない人口で、活力ある社会・経済を構築する、**人口減少社会に「適応」する観点**

取組の基本方向

主に「緩和」の観点

一人ひとりの希望をかなえる社会をつくる
広大な大地と恵まれた環境の中、結婚や妊娠・出産、子育ての希望をかなえ、道民一人ひとりの可能性が発揮できる社会をつくる

地域の魅力を高め、地域への人の流れをつくる
移住・定住の促進や外国人材が安心して働き、暮らすことのできる環境の整備、本道独自の自然・歴史・文化の発信などにより地域への人の流れをつくる

主に「適応」の観点

安心して暮らせる豊かな地域をつくる
個性的な自然・歴史・文化・産業等を有する多様な地域において、新たな技術や仕組みを取り入れながら、人口減少下においても将来にわたり、安心して暮らし続けることのできる地域をつくる

潜在力を活かした産業・雇用をつくる
本道の特性や食、観光、再生可能エネルギーなどの北海道の潜在力を最大限に発揮し、力強い経済と生き生きと働くことのできる就業の場をつくる

多様な連携により地域の活力をつくる
地域の枠を越えた連携・協働や、北海道に想いを寄せ、応援する多くの方々の知恵と力を取り込み、地域の活力をつくる

戦略推進の考え方

1. 基本認識の共有と全員参加
2. 市町村戦略との一体的推進
3. 札幌市との連携強化
4. 民間との連携・協働
5. 分野横断的な政策展開
6. デジタル技術の活用
7. 施策の重点化

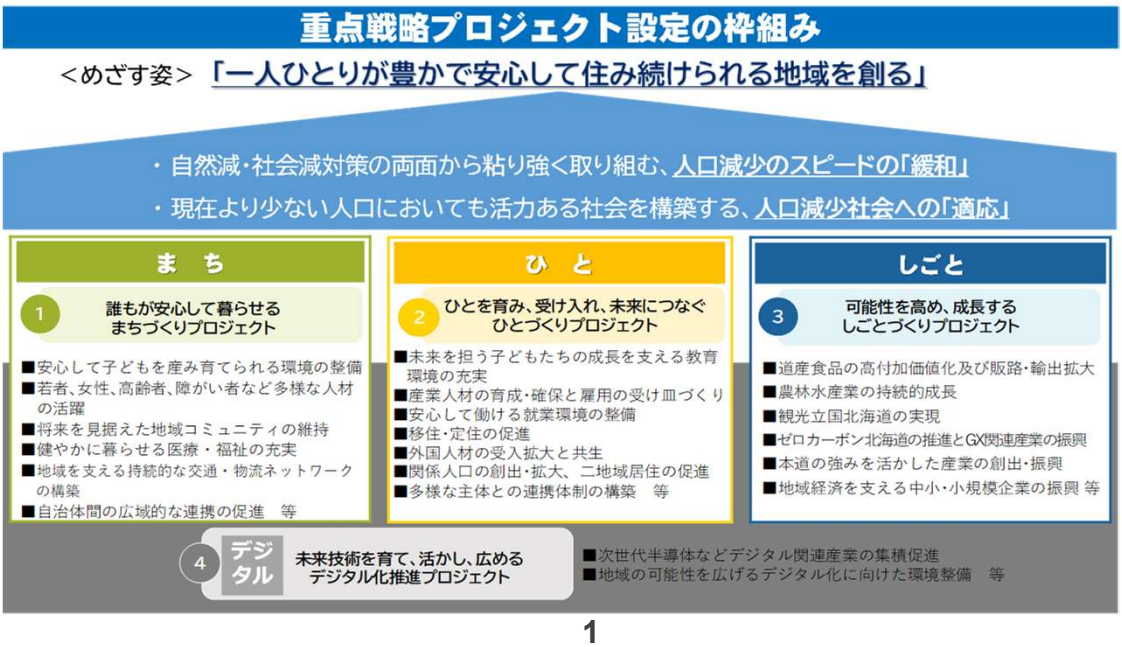
総合戦略の枠組み

重点戦略プロジェクト
基本戦略に掲げる施策のうち、北海道の人口減少対策の推進にあたり、推進期間に政策資源を集中投入する施策群を設定

基本戦略
1. 一人ひとりの希望をかなえる社会をつくる
2. 地域の魅力を高め、地域への人の流れをつくる
3. 安心して暮らせる豊かな地域をつくる
4. 潜在力を活かした産業・雇用をつくる
5. 多様な連携により地域の活力をつくる

地域戦略
振興局が中心となって進める施策や、広域連携による施策について、「連携地域別政策展開方針」として提示

重点戦略プロジェクト設定の枠組み



重点戦略プロジェクトの概要

プロジェクトの主なねらい

① 一人ひとりの希望がかない安心して暮らし続けられる北海道の実現
② 本道が将来にわたり発展するための「ひとづくり」や「多様な人材の確保」
③ 人口減少下においても力強く経済成長を実現し、発展する北海道の実現
④ 「デジタルの好循環」により、くらし・経済が発展する北海道の実現

1 「誰もが安心して働き、暮らせるまちづくり」プロジェクト　まち

プロジェクトのねらい

長期的に人口減少が続くことが見込まれることを踏まえ、地域の暮らしを支える医療・福祉、教育、商業、交通などの都市機能や生活必需サービスの持続を図るとともに、ライフステージに沿った切れ目のない支援の強化や働き方改革など、少子化対策の加速に向けた取組を進める。

プロジェクトの枠組み

一人ひとりの希望がかない安心して暮らし続けられる北海道の実現

若者や女性をはじめ、誰もが働きやすく、活躍できる環境づくり

若者、女性、高齢者、障がい者など多様な人材の活躍
- 若者の道内就職の促進
- 女性の能力が発揮しやすい環境の整備　等

安心して子どもを産み育てられる環境の整備
- 妊娠や出産に関する医療の確保
- 仕事と育児、家庭の両立ができる環境の整備　等

地域の暮らしを支える日常生活機能の維持・確保

健やかに暮らせる医療・福祉の充実
- 医療提供体制の整備
- 医療従事者や介護人材の確保　等

様々な自然災害リスクなどに対応した安全・安心な北海道づくり
- 防災体制の構築や防災教育の推進
- 水道施設の整備や広域連携の促進　等

将来を見据えた地域コミュニティの維持
- 安心して住み続けられる地域づくり
- 一次産業における地域コミュニティの維持　等

人口減少対策に関する札幌市との連携強化
- 結婚・出産後の女性の就労などにおける連携を通じた札幌市の出生率向上などの自然減対策　等

地域を支える持続的な交通・物流ネットワークの構築
- 地域交通ネットワークの維持・確保　等

地域の可能性を広げるデジタル化に向けた環境整備
- データ利活用に向けた環境づくり
- 道内自治体のＤＸの推進　等

自治体間の広域的な連携の促進
- 広域連携による持続可能な地域づくり　等

2 「ひとを育み、受け入れ、未来につなぐひとづくり」プロジェクト　ひと

プロジェクトのねらい

豊かな人生を切り拓くための教育環境の整備や、地域創生の担い手となる人材の育成等を進めるとともに、産業人材の育成・確保や誰もが安心して働ける環境づくり、さらには、移住・定住の促進などを通じた多様な主体の連携・協働による、持続可能な地域づくりに向けた取組を進める。

プロジェクトの枠組み

本道が将来にわたり発展するための「ひとづくり」や「多様な人材の確保」

ニーズに応じた産業人材の育成、将来の北海道づくりを担う若い世代等の育成

未来を担う子どもたちの成長を支える教育環境の充実
- 幼児教育、学校教育の一層の充実
- 地域の特色を活かした高校の魅力化　等

グローバル化に対応した世界で活躍できる多様な人材の育成
- 国際社会において主体的に行動できる資質・能力の育成　等

誰もが安心して働ける環境づくり、移住・定住の促進・外国人材の受入拡大と共生等

移住・定住の促進
- 官民連携による移住・定住の取組推進
- 道内の地域おこし協力隊員の確保や任期後の定住に向けた取組支援　等

外国人材の受入拡大と共生
- 安心して働き、暮らすことができる環境づくり　等

産業人材の育成・確保と雇用の受け皿づくり
- 将来を見据えた産業人材の育成と確保
- 一次産業における担い手の育成と確保　等

スポーツによる地域の振興
- スポーツを体験し、親しむことができる環境づくり　等

安心して働ける就業環境の整備
- 働き方改革に取り組む事業者への支援
- 時間外労働の上限規制など労働関係制度の普及啓発　等

関係人口の創出・拡大、二地域居住多様な主体との連携体制の構築
- 「ほっかいどう応援団会議」等を通じた官民連携等の促進、関係人口の拡大・創出　等

北海道独自の自然・歴史や文化の発信
- アイヌの人たちや世界遺産等の歴史や文化の発信による地域の魅力向上　等

3 「可能性を高め、成長するしごとづくり」プロジェクト　しごと

プロジェクトのねらい

国際情勢に適切に対応しながら、食やエネルギーといった本道のポテンシャルを最大限に発揮し、半導体・デジタル関連産業の振興など新たな需要を取り込むとともに、デジタル化による生産性向上や高付加価値化のほか、中小・小規模企業の経営基盤の強化など、足腰の強い地域経済の構築に向けた取組を進める。

プロジェクトの枠組み

人口減少下においても力強く経済成長を実現し、発展する北海道の実現

国際情勢にも対応した潜在力を活かした産業振興

道産食品の高付加価値化及び販路・輸出拡大
- 道産食品の高付加価値化
- 北海道ブランドの発信と道産品の販路拡大　等

観光立国北海道の実現
- 地域の魅力を活用した多様なツーリズムの推進　等

本道の強みを活かした産業の創出・振興
- 新たなビジネスの創出などによる成長産業化
- 企業誘致活動等の展開 等

次世代半導体などデジタル関連産業の集積促進
- 次世代半導体製造拠点整備に向けた支援や関連産業の集積促進　等

生産性の向上など足腰の強い地域経済の構築

農林水産業の持続的成長
- 安全・安心な食料の安定供給と持続可能な農林水産業の推進　等

ゼロカーボン北海道の推進とＧＸ関連産業の振興
- 新エネルギー導入拡大に向けた支援
- 全道域でのＧＸ産業の集積　等

地域経済を支える中小・小規模企業の振興
- 中小・小規模企業の支援体制の整備
- 地域商業の活性化　等

航空ネットワークや北海道新幹線等を活用した新たな人の流れの創出
- 新規路線誘致や双方向の需要創出等による航空ネットワークの充実・強化　等

海外からの投資促進
- 本道の優位性を活かせる産業や半導体やデジタルなど成長産業をターゲットとした良質な海外投資の誘致　等

4 「未来技術を育て、活かし、広めるデジタル化推進」プロジェクト　デジタル

プロジェクトのねらい

豊富な再生可能エネルギーを活用したデータセンター等の集積を推進するとともに、半導体関連産業の振興など新たな需要を取り込みながら、デジタル関連企業の集積や、産業やくらしのスマート化の促進に向けた取組を進める。

プロジェクトの枠組み

1 誰もが安心して暮らせるまちづくりプロジェクト
2 ひとを育み、受け入れ、未来につなぐひとづくりプロジェクト
3 可能性を高め、成長するしごとづくりプロジェクト

「デジタルの好循環」により くらし・経済が発展する北海道の実現

デジタル関連産業の一大拠点の形成・産業やくらしにおけるデジタルの実装化

地域を支える持続的な交通・物流ネットワークの構築
- 地域交通ネットワークの維持・確保　等

ゼロカーボン北海道の推進とＧＸ関連産業の振興
- 新エネルギー導入拡大に向けた支援
- 全道域でのＧＸ産業の集積　等

本道の強みを活かした産業の創出・振興
- 新たなビジネスの創出などによる成長産業化
- 企業誘致活動等の展開　等

未来を担う子どもたちの成長を支える教育環境の充実
- 幼児教育、学校教育の一層の充実
- 地域の特色を活かした高校の魅力化　等

地域経済を支える中小・小規模企業の振興
- 中小・小規模企業の支援体制の整備
- 地域商業の活性化　等

健やかに暮らせる医療・福祉の充実
- 医療提供体制の整備
- 医療従事者や介護人材の確保　等

観光立国北海道の実現
- 地域の魅力を活用した多様なツーリズムの推進　等

農林水産業の持続的成長
- 安全・安心な食料の安定供給と持続可能な農林水産業の推進　等

次世代半導体などデジタル関連産業の集積促進
- 次世代半導体製造拠点整備に向けた支援や関連産業の集積促進　等

地域の可能性を広げるデジタル化に向けた環境整備
- データ利活用に向けた環境づくり
- 道内自治体のＤＸの推進　等

基本戦略

1 一人ひとりの希望をかなえる社会をつくる

① 安心して子どもを産み育てられる環境の整備
② 未来を担う子どもたちの成長を支える教育環境の充実
③ 若者、女性、高齢者、障がい者など多様な人材の活躍
④ グローバル化に対応した世界で活躍できる多様な人材の育成

2 地域の魅力を高め、地域への人の流れをつくる

① 移住・定住の促進
② 外国人材の受入拡大と共生
③ 関係人口の創出・拡大、二地域居住の促進
④ 北海道独自の自然・歴史や文化の発信
⑤ スポーツによる地域の振興
⑥ 航空ネットワークや北海道新幹線等を活用した新たな人の流れの創出

3 安心して暮らせる豊かな地域をつくる

① 将来を見据えた地域コミュニティの維持
② 健やかに暮らせる医療・福祉の充実
③ 地域を支える持続的な交通・物流ネットワークの構築
④ 様々な自然災害リスクなどに対応した安全・安心な北海道づくり
⑤ 地域の可能性を広げるデジタル化に向けた環境整備

4 潜在力を活かした産業・雇用をつくる

① 道産食品の高付加価値化及び販路・輸出拡大
② 農林水産業の持続的成長
③ 観光立国北海道の実現
④ ゼロカーボン北海道の推進とGX関連産業の振興
⑤ 本道の強みを活かした産業の創出・振興
⑥ 次世代半導体などデジタル関連産業の集積促進
⑦ 地域経済を支える中小・小規模企業の振興
⑧ 海外からの投資促進
⑨ 産業人材の育成・確保と雇用の受け皿づくり
⑩ 安心して働ける就業環境の整備

5 多様な連携により地域の活力をつくる

① 自治体間の広域的な連携の促進
② 多様な主体との連携体制の構築
③ 人口減少対策に関する札幌市との連携強化

地域戦略

地域づくりの拠点である振興局が中心となって進める施策や、振興局の区域を越えた広域連携による施策について、基本的な方向性を「連携地域別政策展開方針」として提示し、地域戦略として位置づける。
また、その推進に当たっては、重点戦略プロジェクトや基本戦略と一体で取組を展開する。

市町村戦略支援

財政的支援
地域に根ざした振興局事業や道と市町村による協働事業の実施、市町村が実施する事業に対する支援。

情報支援
課題解決に向けた振興局と地域の関係者等との意見交換の実施、各種情報ツールを用いた情報提供・発信。

人的支援
道職員の派遣や、デジタルに関する専門的な知識を有する外部アドバイザーの派遣など。

それぞれの地域の実情に応じた市町村の取組による効果的な総合戦略の推進